

事業実績書

団体名	小鯖地域づくり協議会
-----	------------

1 地域づくりの活動方針(テーマ)

地区住民および各種団体が連携・協力して、豊かで住みよい安全な地域づくりを進める。

2 今年度、重点的に取り組んだ視点(事業)

①	視点	「さぼろっち」をキーワードにし、青壮年世代が集える場を設け、フリートーク等をして「地元地域」に目を向けるキッカケづくり		
	事業名	地域づくり人材育成促進	決算額	6,871円
②	視点	高齢者が集える場、機会を増やし、生きがいをもってもらえる環境づくり		
	事業名	高齢者生きがいづくり	決算額	27,090円
③	視点	皆で防災に関心をもち、安心して暮らせる地域の防災体制づくり		
	事業名	小鯖地域自主防災	決算額	513,314円

3 今年度の重点的視点(事業)に対する評価

検証(成果、来年度以降への改善点等)	自己評価
<p>①地域づくり人材育成促進：若い世代の人材育成事業取組みについて、地域交流センター事業の生涯学習とタイアップし、「さぼろっち未来カフェ」というネーミングの場を設けました。さぼろっちの活用アイデア会議に始まり、複数回の講演会開催や地域づくりアドバイザー制度を活用し山口市活動支援センター・さぼらんての支援により「小鯖の将来について」の語り合う場を設けて、少しずつでも若い世代の人々にも地域づくりに関心をもってもらうキッカケづくりに取組みました。今後更に継続して少しずつでも前進するよう取り組みます。</p>	◎
<p>②高齢者生きがいづくり：社会福祉協議会の推進で、以前から単位地区内に「いきいきサロン」のネーミングで高齢者の集い場を設けて活動されていますが、高齢化、マンネリ化して来て活動に苦勞していると世話人から聞きことが多くなりました。毎年1回「連絡会」を開催して情報交換を行い、活動取組みの参考にするための場を設けています。一方、サロンの規模でなくとも集える場が欲しいという声に応え、4年前に「さぼろっち交流広場」を地域づくり協議会の取組みで開設しました。毎年約700人前後の利用者があり続けて行く価値があります。</p>	○
<p>③小鯖地域自主防災：平成29年度から、部会事業から独立し「小鯖地域自主防災会」として組織体制を整え、防災について取組み始めました。単位地区自主防災会との研修相互フォローしたり、小学校児童対象に防災教室を開催して防災知識について学習する場を夏休みに開催しました。今後も幅広い内容で防災について取り組んでいきます。</p>	○

◎(大変よくできた) ○(概ねできた) △(課題が残った) ×(全く出来なかった)

4 総括

平成30年度から新規の第3次「小鯖地域づくり計画」に基づいて事業が推進出来るように、まず、第3次「小鯖地域づくり計画」策定に注力しました。ただまとめ方に課題を残した感がありますが、「協議会」として更に望ましい体制を検討し進めます。29年度の各部会の事業取組みは、ほぼ目標達成出来たと考えていますが、委員への負担感が大きにならないように、30年度以降、年度毎に見直し改善するよう取り組みます。

5 事業内容

(1) 協議会運営

事業費	4,571,513円
事務局の運営体制	<p>(事務員等の雇用人数):事務局長 1名、事務局員 2名 計 3名</p> <p>(運営費の主な内容):事務局人件費、事務費、通信費、各事業費の管理、広報活動</p> <p>(成果・評価):年間を通じて滞りなく事務局運営を行いました。</p> <p>(今後に向けて):策定した第3次「小鯖地域づくり計画」(平成30～34年度版)に基づいて、平成30年度新体制の地域づくり協議会を模索して、地域づくり協議会の事業推進体制を強化して行きます。</p>

(2) 地域振興

事業名	2-① 地区外広報活動の推進
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容):小鯖地域のイベント(夏まつり、ふるさとまつり、竹馬等)の内の数件ついて、情報案内記事を作成し、報道機関を介し発信しました。</p> <p>(実施時期):29年4月～30年3月</p> <p>(参加人数):総務部会及び事務局</p> <p>(成果):写真コンテスト作品募集、竹馬世界選手権大会開催についての情報案内を市役所の広報ポストを介して行ないました。結果として地域情報紙や報道機関で取り上げてもらい、地区外からの写真応募もありました。また竹馬大会については、多くのテレビメディア(YAB、NHK、KRY、TYS等)も取り上げ県内放送され「小鯖」を広くPR出来たと思います。</p> <p>(評価):-</p> <p>(今後に向けて):小鯖ゆるキャラ『さばろっち』も広く知れ渡り、これを上手く活用し、小鯖を更に広くPR出来るように引き続き広報活動推進します。</p>

事業名	2-② 地域活性化応援
事業費	360,922円
事業概要	<p>(実施内容):恒例になった そうめん流し、そうめん早食い、写真コンテスト、イルミネーション飾りを実施しました。またゆるキャラ「さばろっち」を活用し、地区内外の色々なイベントにも参加して、小鯖をPRすると共に盛り上げました。</p> <p>(実施時期):そうめん流し・そうめん早食い(夏まつり8月)、写真コンテスト(ふるさとまつり11月)、イルミネーション点灯(正月前後)、ゆるキャラ『さばろっち』は年間通して活動(地区内外のイベント参加)。さばろっちLINEスタンプも公開(平成30年2月初め)。</p> <p>(参加人数):写真コンテスト(32点応募)、そうめん早食い大会(競技参加20人)。そうめん流し、イルミネーション実施については実行委員会組織で実施、準備・片付けでは部会委員も支援しました。</p> <p>(成果):写真コンテストは、地区外広報活動の成果で小鯖地区外地区外(大内)からも応募がありました。そうめん流し、イルミネーションは実行委員会組織ですが定着して来た感があります。そうめん早食いについては、色々意見があり、検討が必要です。</p> <p>(評価):-</p> <p>(今後に向けて):地域活性化事業と言えども、どんな成果が望めるのか良く検討して事業の選択を考えて進めます。</p>

事業名	2-③ コミュニティ交通運行応援事業
事業費	0円
	<p>(実施内容):テーマとしては小鯖全域でのコミュニティ交通検討についてですが、本年度は、現在運行中の『小鯖コミタク』(小鯖西地区運行)のてこ入れに取組みました。</p> <p>(実施時期):29年4月～30年3月</p>

事業概要	<p>(参加人数): 運行ルート自治会長8名</p> <p>(成果): 平成28年度と同様に29年度を運行すると、収支率25%をクリアするには地元負担額が大きいために、急ぎ改善が必要で、10月1日より運行経費低減策を図り、負担額を半減させることが出来ました。</p> <p>(評価): まだまだ山口市の「コミタク運行」以外の地域に合った運行方法の検討が必要です。</p> <p>(今後に向けて): 30年度は、負担額がさらに低減出来る見込みであるが、利用者を増やす施策の検討を進めます。</p>
------	---

事業名	2-④ 地域づくり人材育成促進
事業費	6,871円
事業概要	<p>(実施内容): 人の繋がりの機会を増やし、青壮年層活動グループの育成を推進するため、今年度は地域交流センターにリードしてもらい、「さばろっち未来カフェ」というネーミングで、講演を聞いたり、フリートーク等の場を設け、皆で語り合う場作りに取り組みました。</p> <p>(実施時期): 29年7月～30年3月</p> <p>(参加人数): 計7回開催、延べ 約155人</p> <p>(成果): 色々な講演を聴き、刺激になったとか、小鯖の中の若い世代同士で話が出来て良かったという声を聞き、意義が大いにあったと考えます。</p> <p>(評価): ー</p> <p>(今後に向けて): 30年度以降も継続して取組み、若い世代の自主的な行動が芽生えるのを手助け出来るよう進めます。</p>

(3) 地域福祉

事業名	3-① 高齢者の生きがいづくり
事業費	27,090円
事業概要	<p>(実施内容): 「いきいきサロン」未設立地区への働きかけを薦めるとともに、サロン連絡会議を定例化し情報交換等して充実させて行きます。また、高齢者生きがいセンターを活用したさばろっち交流広場運営を進めました。</p> <p>(実施時期): 「さばろっち交流広場」常時オープン。いきいきサロン連絡会は30年2月6日開催</p> <p>(参加人数): 「いきいきサロン連絡会」設置済みの12団体と設置希望の地区代表者等の約30名が参加しました。「さばろっち交流広場」の利用者数は約700人/年で昨年並み。</p> <p>(成果): うまくサロン活動を継続して行えるコツ等の意見交換が出来ましたが、高齢化が進み運営や参加減少等の課題があると聞きました。</p> <p>(評価): この「サロン連絡会」は、情報・意見交換の場として有意義です。</p> <p>(今後に向けて): 継続して活動出来るよう支援していくことが大事と考えます。</p>

事業名	3-② 子育て支援
事業費	24,825円
事業概要	<p>(実施内容): 地区内住民の要望に応え、色々子育てについて若い親の相談相手になったりして、支障なく「子育て支援活動」が行えるようにしました。</p> <p>(実施時期): 定例会(年2回)、子育て多世代交流会 7月13日</p> <p>(参加人数): 交流会 約35人</p> <p>(成果): 「子育て支援」に関する意見交換が多く出て、若い親に喜ばれています。</p> <p>(評価): 各イベントにおいて、食生活改善推進員や母子保健推進員、ボランティアの方々等の支援で予定通りの事業が実施出来ました。</p> <p>(今後に向けて): 状況に応じ、アンケート調査を行い「子育て支援」活動を充実させて行きます。</p>

事業名	3-③ ウォーキング事業
事業費	3, 246円
事業概要	(実施内容):健康ウォーキング案内の企画をして、「地区内でのウォーキング」活動の支援をします。 (実施時期):10月15日(日)計画 (参加人数):参加申し込み 27人 (成果):雨天により中止しました。 (評価):地区外からも応募があり、徐々に小鯖のウォーキング事業も周知されてきました。 (今後に向けて):楽しく、健康増進に向けたウォーキングのあり方を更に検討します。

事業名	3-④ ふれあい配食事業
事業費	201, 658円
事業概要	(実施内容):「ふれあい配食」弁当を効率的、衛生的に調理出来るように調理器具、包丁まな板殺菌庫を整え、高齢者に喜んでもらえる弁当作りをしました。 (実施時期):年間3回実施しました。(10月6日、12月1日、3月2日) (参加人数):毎回 約100食を配っています。 (成果):調理器具等を揃え、計画通り実施しました。 (評価):少ない配食回数ですが、非常に喜ばれている事業になっています。 (今後に向けて):アンケート調査をし、食中毒対策、献立内容や配食回数を検討し継続して取り組んでいきます。

事業名	3-⑤ 見守り訪問活動の充実
事業費	0円
事業概要	(実施内容):小地区・集落での見守り訪問組織の強化(見守り訪問者への協力)及び研修を行いました。 (実施時期):7月7日 (参加人数):約80人【小鯖地区見守り合同研修会(民児協、自治会、社協、福祉員)】 (成果):定期的な訪問、周辺住民による見守り活動で独居者の安否が確認されます。 (評価):日頃から独居者の安否が確認され、有意義な活動となっています。 (今後に向けて):今後も年1回は研修を続け、活動の充実に努めます。

事業名	3-⑥ 小鯖地区敬老会
事業費	0円
事業概要	(実施内容):本年は、小鯖地域敬老会として行事を計画し、協議会としては送迎バス3台分の費用を助成します。 (実施時期):9月18日 計画 (参加人数): (成果):台風接近により中止しました。 (評価):— (今後に向けて):年毎に単位地区、全体地区と交互に敬老会を開催していますが、実施主体団体の地区社会福祉協議会では敬老会開催是非について検討を進めています。

事業名	3-⑦ 高齢者サポート事業
事業費	4, 770円
事業概要	(実施内容):7月、10月に事前聞き取り調査(支援の種類、方法等)をして、サポート事業内容を検討し実施しました。

事業概要	<p>(実施時期):聞き取り調査 6月～8月、草刈り・ゴミ出し8月初旬、粗大ゴミ等12月中旬</p> <p>(参加人数):部会メンバー 12人</p> <p>(成果):今回は、草刈り・ゴミ出し(3件) 粗大ゴミ処理他(1件)の依頼に対応しました。</p> <p>(評価):高齢者所帯においては、今後も検討して欲しいと好評ですが、年々支援依頼の件数が減少して来ていますが、遠慮によるものか、近所の助け合いが進んでいるのか調査してみて、取組み方法を検討します。</p> <p>(今後に向けて):今回のサービスを参考にして十分に検討する必要があるが、次年度も継続して進めます。</p>
------	---

事業名	3-⑧ 災害弱者への対応
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容):迅速に対応出来るよう、要援護者カードを作成する取組みですが、29年度から、民生・児童主任協議会にて対応しました。</p> <p>(実施時期):7月7日に合同研修会を実施し、その後作成しました。</p> <p>(参加人数):民児協、自治会、社協、福祉員の関係者約80名</p> <p>(成果):本年は「災害弱者支援カード」を作成するも、個人情報規制により記載内容が絞り込まれる状況にあります。</p> <p>(評価):関係者間では、個人情報規制に疑問視する声が出ており、取組み方法を検討します。</p> <p>(今後に向けて):定期的に情報更新をしながら、継続的に行います。</p>

(4)安心・安全

事業名	4-① 災害ボランティアの会の充実推進事業
事業費	7,971円
事業概要	<p>(実施内容):地区内外で災害が発生した時、復旧支援ボランティア活動する組織を整える取組みですが、本年は活動しませんでした。今後を配慮し、簡易型テントを購入準備しました。</p> <p>(実施時期):—</p> <p>(参加人数):名簿上では約30名登録されていますが、高齢で実際活動出来ない人たちの名前もあることから、来年度整理して再募集登録することにします。</p> <p>(成果):—</p> <p>(評価):—</p> <p>(今後に向けて):名簿の見直し、再募集・登録し体制を整えます。30年度以降は、小鯖地域自主防災会の中で取組みます。</p>

事業名	4-② 防犯灯設置推進補助事業
事業費	22,000円
事業概要	<p>(実施内容):新規・取替え設置 1灯に対し、2,000円の助成をします。</p> <p>(実施時期):年間</p> <p>(参加人数):—</p> <p>(成果):11件申請</p> <p>(評価):—</p> <p>(今後に向けて):防犯観点から、今後も助成を継続します。</p>

事業名	4-③ 交通安全運動推進
事業費	58,588円

事業概要	<p>(実施内容):安全運転、安全歩行の意識をより喚起向上させるために、多くの人が集まる「夏まつり」「ふるさとまつり」時を利用し、特設ブースを設け、交通安全に関する内容の掲示等を実施して啓発活動に努めてました。また、交通安全協会委員を中心とした 朝の安全指導は安心の絆を広めています。</p> <p>(実施時期):夏まつり 8月12日、 ふるさとまつり 11月19日</p> <p>(参加人数): 夏まつり 約210人 、ふるさとまつり 約115人</p> <p>(成果):まつり時に親子等で参加出来るような形式で交通安全に関するクイズ等を行ったり、地域での交通危険箇所を認識してもらうようなパネルを参加型の取組みで作成して意識が高まりました。</p> <p>(評価): —</p> <p>(今後に向けて):交通安全運動期間中に ベスト等を着用し交通危険箇所を巡回して安全意識を高めるよう努めます。</p>
------	---

事業名	4-④ 子どもの見守り隊の充実推進
事業費	34,560円
事業概要	<p>(実施内容):小鯖っ子の登下校時の安全を期し、見守り活動を年間通じて行なっていますが、冬用帽子を補充しました。</p> <p>(実施時期):29年4月～30年3月</p> <p>(参加人数): 現在登録の会員数は 約96人です。</p> <p>(成果):啓発活動を進めていますが、冬季時期の見守り活動で準備した冬用ジャンパー、帽子も一巡し、今後のことも考慮し、帽子を補充しました。</p> <p>(評価):小鯖小学校通学者の登校下校時の安全を見守る活動で地区住民からは一様に感謝されています。</p> <p>(今後に向けて):子供を大事にする気持ちで、継続して取り組みます。尚、入会・脱会手続きが不明な点もあり、実質的に活動支援出来る会員の名簿を整理します。</p>

事業名	4-⑤ 青少年の健全育成
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容):主としては青少年健全育成に関する各種行事の支援また夏休み夜間巡回等の取組みですが、今年度は夏休み・ふるさとまつりの時の「交通安全運動推進」と併せて取り組みました。</p> <p>(実施時期):29年4月 ～ 30年3月</p> <p>(参加人数): —</p> <p>(成果): —</p> <p>(評価): —</p> <p>(今後に向けて): —</p>

事業名	4-⑥ 消防団の支援促進
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容):小鯖地区の消防団員の新規募集等を進め体制維持を進めます。</p> <p>(実施時期): —</p> <p>(参加人数): —</p> <p>(成果): 第3次地域づくり計画を策定検討する中においても、取り組む事業が消防後援会の活動で行なえるという考えが出され、部会取組み事業として中止しました。</p> <p>(評価): —</p> <p>(今後に向けて):部会事業を見直し、30年度からは消防後援会活動の中で取り組むことにしました。</p>

事業名	4-⑦ 防火防犯対策
事業費	0円

事業概要	<p>(実施内容): 各自治会の空き家の実態を調べ、住民レベルで出来る対策を考えます。</p> <p>(実施時期): ー</p> <p>(参加人数): ー</p> <p>(成果): 山口市にて空家調査が行なわれて、そのデータを参考にしようとしたが、公開が不可能で、協議会・部会独自で調査しても個人情報公開等の問題もあり、現段階では取組み困難と判断し中止しました。</p> <p>(評価): ー</p> <p>(今後に向けて): 空家の防火防犯上の具体策に向けて、継続して検討を進めます。</p>
------	---

(5)環境づくり

事業名	5ー① 花いっぱい運動(花壇整備)
事業費	113,595円
事業概要	<p>(実施内容): 公共の花壇の整備をする各団体(自治会、子ども会など)に対し、その整備費用に対して助成します。</p> <p>(実施時期): 29年4月～30年2月</p> <p>(参加人数): 延べ13団体</p> <p>(成果): 団体数として、前年度並みの活動。今年は「花の種(夏用・秋冬用)」120袋を配布。</p> <p>(評価): 花壇・花植えの子ども会活動とダブって助成している状況にあり、この取組みの主目的から外れて来ている感があり、次年度から「花いっぱいの小鯖」の取組み方を見直しします。</p> <p>(今後に向けて): 環境美化事業は次年度以降も継続して実施します。広く認識してもらうために、広報紙「おさば」以外による広報活動も併せて検討します。</p>

事業名	5ー② 一斉清掃活動
事業費	173,128円
事業概要	<p>(実施内容): 道路・河川・広場等の整備及び清掃活動を実施する自治会団体に対し、その整備費用(各地区、年2回まで)に対して助成します。</p> <p>(実施時期): 29年4月～30年12月 (6月、10月には、萩往還・郡境地区の草刈りも実施)</p> <p>(参加人数): 延べ27地区 (年2回まで助成)</p> <p>(成果): 団体数として、前年度と同等</p> <p>(評価): 小鯖地区全体として、色々な清掃活動により一年を通して整備されています。本取組みも、定着して来ています。</p> <p>(今後に向けて): 環境美化事業は次年度以降も継続して実施します。前項と同様に、広く認識してもらうために、広報紙「おさば」以外による広報活動も併せて検討します。</p>

事業名	5ー③ 鳴滝公園の観光地化推進
事業費	10,092円
事業概要	<p>(実施内容): 本年は、鳴滝公園及び河川プール周辺の草刈り整備をして、鳴滝美化を進めました。また今年には中原中也生誕110周年ということもあり、中原中也詩碑周辺も含めて整備しました。</p> <p>(実施時期): 7月15日</p> <p>(参加人数): 43人 (山口県、山口市職員のボランティア協力参加も含めて)</p> <p>(成果): 鳴滝河川プールオープンや鳴滝公園、中原中也詩碑周辺の草刈り等整備も行い、夏時期は多くの親子連れの姿がありました。</p> <p>(評価): 草刈り整備は地元でも実施出来るが、観光地化については山口市と継続して協議して、環境整備管理の検討が必要です。</p>

	(今後に向けて):観光地、野良猫等の問題については、解決に向けて継続して協議して行くと共に公園、プールの整備を継続して進めます。
--	--

事業名	5-④ 正田山の環境整備
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容): 正田山の貯水タンク周囲の図柄の塗り替えを実施して正田山整備を進める取組みですが、正田山トイレ改修時期と重なり安全作業が困難の判断し中止しました。</p> <p>(実施時期): ー</p> <p>(参加人数): ー</p> <p>(成果): 事前に図柄とか色々検討作業は実施しましたが、安全に作業が出来ない恐れがあり中止し、次年度の取組みに変更しました。</p> <p>(評価):</p> <p>(今後に向けて): 改めて30年度に、タンク2階部分の色直しを実施し、トイレ改修も済み、正田山山頂一帯が憩いの場になり多くの人を訪れるように進めます。</p>

(6) 地域個性創出

事業名	6-① あいさつ運動の推進
事業費	8,000円
事業概要	<p>(実施内容): 地域全体で取り組めるような「あいさつ運動」・標語募集等を進めています。</p> <p>(実施時期): 29年8月 ~ 29年12月</p> <p>(参加人数): 小学校全児童 及び地区住民</p> <p>(成果): 児童(119点)、一般(14点)と多くの標語応募があり、児童5点、一般3点の入選作品を表彰しました。</p> <p>(評価): あいさつ標語募集については反響があるものの、登下校時の「見守り隊」の声を聞くと実態はあいさつをする子が少ない状況になっています。</p> <p>(今後に向けて): 継続の必要性があるものの、家庭内・親とのあいさつが出来ていないとの声もあり、今後は取組み方法も検討が必要。</p>

事業名	6-② ニュースポーツの振興
事業費	23,992円
事業概要	<p>(実施内容): スポーツ吹矢とノルディックウォーキング(3回目)を開催し、普及を進めました。</p> <p>(実施時期): スポーツ吹矢 9月30日 ノルディックウォーキング 10月28日</p> <p>(参加人数): スポーツ吹矢 25人 ノルディックウォーキング 14人</p> <p>(成果): いずれも講師を招き、講習会を開催し、実践しました。</p> <p>(評価): スポーツ吹矢は初めての競技で精神統一、姿勢、肺活に効果があり、参加者皆の関心が高かった。ノルディックウォーキングは全身運動に良いこともあり更に愛好者が増えています。</p> <p>(今後に向けて): 最近、協議会で保有しているスポーツ器具(カローリング、ボッチャ、ペタンク、グラウンドゴルフ)の利用が増え、サークル親交に役立っており、更に促進を図って行きます。</p>

事業名	6-③ 社会教育協賛
事業費	94,800円
事業概要	<p>(実施内容): 中学校区域の健全育成への運動へ協力活動(大内協育ネットの幟り費用助成)しました。また、夏休み期間中の鳴滝プール管理に対して助成を実施しました。</p> <p>(実施時期): 大内協育ネットによる幟掲示(平成30年11月末)、鳴滝プール管理(夏休み期間中)</p>

事業概要	<p>(参加人数): 大内協育ネットによる幟 120本、鳴滝プール管理ボランティア 8人</p> <p>(成果): 幟掲示により、健全育成への運動協力実施。地元有志による夏休み期間中の鳴滝プール管理により水難事故が今年度もなく役目が果たせました。</p> <p>(評価): ー</p> <p>(今後に向けて): 大内協育ネットに対しては、今後も協力して行きます。鳴滝プールについては、自然のきれいな水の中で遊ぶことが出来るということで、小鯖地区外からも多くの親子連れに利用されていて評判になっているので継続して進めます。</p>
------	--

事業名	6-④ 伝統行事の継承推進事業
事業費	56,794円
事業概要	<p>(実施内容): 今年度初めて、子どもから大人まで楽しめる昔あそび的なイベント(地域伝統)を企画し、実施しました。【手作りの凧揚げ、竹馬】</p> <p>(実施時期): 凧揚げ 平成30年1月14日 竹馬世界選手権大会 2月25日</p> <p>(参加人数): 凧揚げ 児童31人 竹馬世界選手権大会 競技参加者 38人</p> <p>(成果): 【凧揚げ】・保護者付き添いの形で、初めての手作りの凧、凧揚げで、こんな経験が出来て良かったという声が多く、部会委員からも取り組んで良かったと聞いています。 【竹馬世界選手権大会】・競技参加者は38人とやや少なかったが、報道機関取材も多く、盛り上がり、話題になりました。</p> <p>(評価): 二つの取組みも結果的には、好評であったものの、短期間にバタバタと推進した面があり、もう少し計画的に時間の余裕をとりながら、事業推進する必要があります。</p> <p>(今後に向けて): 竹馬世界選手権大会の内容は、一つの部会だけで企画実施するのは負担が多いことも分かり、次回実施する時は、協議会全体、実行組織で取り組むよう検討します。</p>

(7)小鯖地域自主防災会

事業名	7-① 小鯖自主防災・訓練の推進事業
事業費	68,465円
事業概要	<p>(実施内容): 小鯖小学校夏休み防災体験教室(防災知識・応急食器づくり・竹飯・カレー作り)と避難所体験研修(避難所運営・物資補給訓練・炊き出し訓練)を実施しました。</p> <p>(実施時期): 夏休み防災体験教室 29年8月19日 避難所体験研修 11月26日</p> <p>(参加人数): 防災体験教室 児童/保護者約85人、避難所体験研修 約75人</p> <p>(成果): 子どもたちの防災知識向上と異学年同士との協調性・忍耐力を高め、保護者や地域の参加者等との連携を高めることが出来ました。また、地域の防災訓練においても具体的な訓練をグループで実践して理解が深まったと好評でした。</p> <p>(評価): 研修訓練は多くの人に参加してもらいたいが、地域での行事が年間を通して多く、時期の検討が難しいです。</p> <p>(今後に向けて): 「災害は忘れた頃にやってくる」事からしても、研修訓練等は継続して単位地区の防災会と共に推進して行きます。</p>

事業名	7-② 災害発生防止対策事業
事業費	0円
事業概要	<p>(実施内容): 昨年度に続き、地区内の被災した箇所等を実際に確認し、住民で可能な防災対策を考えるための計画を立てましたが、時期タイミングを合わせる事が出来ず実施しませんでした。</p> <p>(実施時期): 未実施</p> <p>(参加人数): ー</p> <p>(成果): ー</p> <p>(評価): ー</p>

	(今後に向けて):次年度は、防災研修等の計画とも合わせ、実施するよう進めます。
事業名	7-③ 避難時必要資材充足
事業費	436, 878円
事業概要	(実施内容):自主防災及び避難に関連した資材補充を行ないました。 (実施時期):29年4月～30年3月 (参加人数): — (成果): 仕切りパネル、三角コーン、簡易組み立てベッド、非常食等を購入しました。 (評価):— (今後に向けて):避難時に必要と思われる資材を主に補充していくよう進めます。

(8)特別・実行委員会

事業名	8-① 小鯖夏まつり
事業費	360, 000円
事業概要	(実施内容):実行委員組織で地域住民が力を合わせ、手作りのプログラムで「まつり」として毎年イベントを企画し運営実施しており、それに対し協賛する形で費用助成しています。 (実施時期): 29年8月12日(土) (参加人数): 約800人 (成果): 地区内外の多くの家族連れ、子どもの参加が見られ、ほのぼのとした地区の繋がりを感ずるものになりました。 (評価): — (今後に向けて):今後も久しぶりに帰省した家族とともに、子供の参加を促進するような 楽しい雰囲気「夏まつり」になるよう取り組んでいきます。

事業名	8-② 小鯖ふるさとまつり
事業費	270, 000円
事業概要	(実施内容):各種団体の学習成果発表、展示バザー等を開催し、日頃の成果を広く、知らしめる交流の場(まつり)で、それに対し協賛する形で費用助成しています。 (実施時期):29年11月19日(日) (参加人数):約600人 (成果):若干心配される天候ではありましたが、参加者は多かったように思われます。ぶっくんコーナー、科学実験コーナー等も好評で子供の来場者にも喜ばれました。今年もゆるキャラ『さばろっち』登場で多くの子どもに注目を浴び、おまつりの雰囲気が盛り上がりました。 (評価):今年も中学校のボランティア参加によるまつり運営をしました。また小学校の協力を得て、小学生の標語・絵の作品展示を行なうとともに、展示団体、協力団体の一年の成果発表の場にもなりました。 (今後に向けて):学習発表団体は減少傾向にあるが、イベント内容も充実させていき、今後は幼稚園・JAとも連携して一緒に地域のまつりを盛り上げたいと思います。

事業名	8-③ 公共ニーズへの対応
事業費	99, 360円
事業概要	(実施内容):第2次地域づくり計画が2017年度で終了するあたり、特別委員会組織で幅広く意見を聞きながら、平成29年11月末に第3次地域づくり計画(2018～2012年度)にまとめ、策定しました。それを基に30年度からの地域づくり協議会の取組の考え方について認識してもらうために、『要約版』を作成し、平成30年3月末に全戸配布しました。

事業概要	<p>(実施時期): 28年度において、座談会(3回)等を行なうと共に意見集約 29年度に入り、11月末まで委員会を重ね事業計画をまとめました。その後、 30年3月に要約版を作成し全戸配布しました。</p> <p>(参加人数): 特別委員会委員11人</p> <p>(成果): 平成28年10月末～11月にかけて3回座談会を開催し、多くの意見要望(468件)を抽出し、29年度に入り「小鯖地域づくり計画」として平成29年11月末にまとめ上げました。</p> <p>(評価): ー</p> <p>(今後に向けて): 平成30年度の地域づくり事業に落とし込み、実践スタートしますが、毎年計画と実態を見比べながら、見直しも含め計画を推進して行きます。</p>
------	--

事業名	8-④ 小鯖ガイドマップ作成
事業費	0円 (山口市明治維新150年事業 特別加算地域づくり交付金を活用)
事業概要	<p>(実施内容): ガイドマップ作成第2弾の取組みとして、小鯖地区内の萩往還道を説明した看板とゆるキャラ(さぼろっち)を利用して小鯖の特長を説明した看板等を萩往還道沿いで無償で提供して頂いた土地に設置しました。</p> <p>(実施時期): 29年8月 ~ 30年3月 (3月11日にお披露目セレモニーを実施)</p> <p>(参加人数): 特別委員会委員6人、地元の業者(4社)に工事委託</p> <p>(成果): 看板2本と休憩用ベンチ2本を設置し、萩往還道及び小鯖を散策する時の憩いの場に仕上がりました。</p> <p>(評価): 小鯖の萩往還を広く知ってもらう取組みですが、看板設置するにおいても多くの地元の協力があり出来ました。土地の無償提供や木工業者の手で公共施設の使用していない平均台が休息所のベンチに生まれ変わったり、目的が果たせる萩往還休息所が出来ました。</p> <p>(今後に向けて): 今後は、この憩い場をキーポイントにして、小鯖への集客・PR活動を進めて行きます。</p>

その他

事業名	予備費
事業費	655,020円
事業概要	<p>(実施内容): 計画した事業の執行状況に合わせて、柔軟に対応出来るように予備費として計上した中で、会議等で効果的に利用できるポータブルタイプマイク(アンプ付き)と長テーブルを補充しました。</p> <p>(実施時期): 29年4月 ~ 30年3月</p> <p>(参加人数):</p> <p>(成果): ポータブルマイク等については、会議やイベント等で効果的に利用できています。</p> <p>(評価): ー</p> <p>(今後に向けて):</p>

(注) 事業概要の欄には、事業の目的、事業内容、実施時期、参加予定者数等の項目で概要を記載してください。